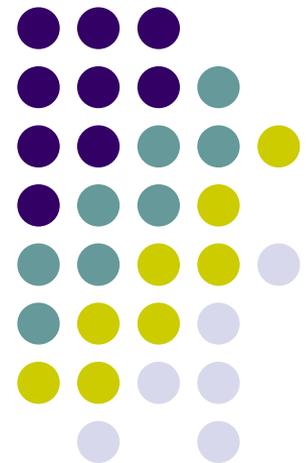


銀行とりひき相談所受付状況 (2023年7月)

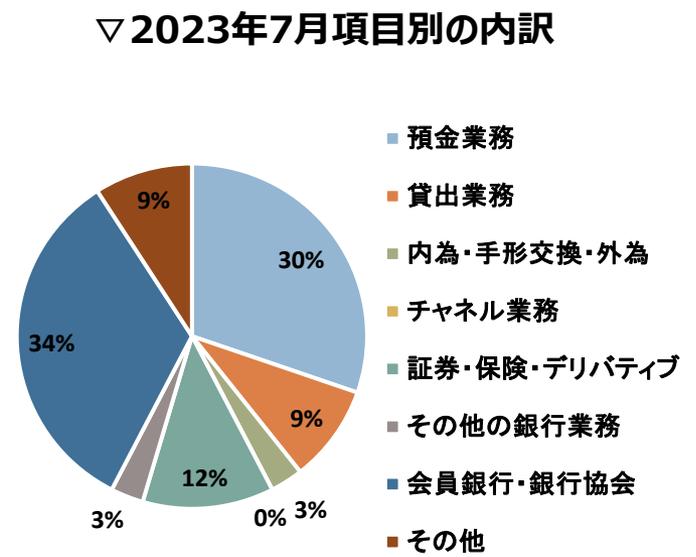
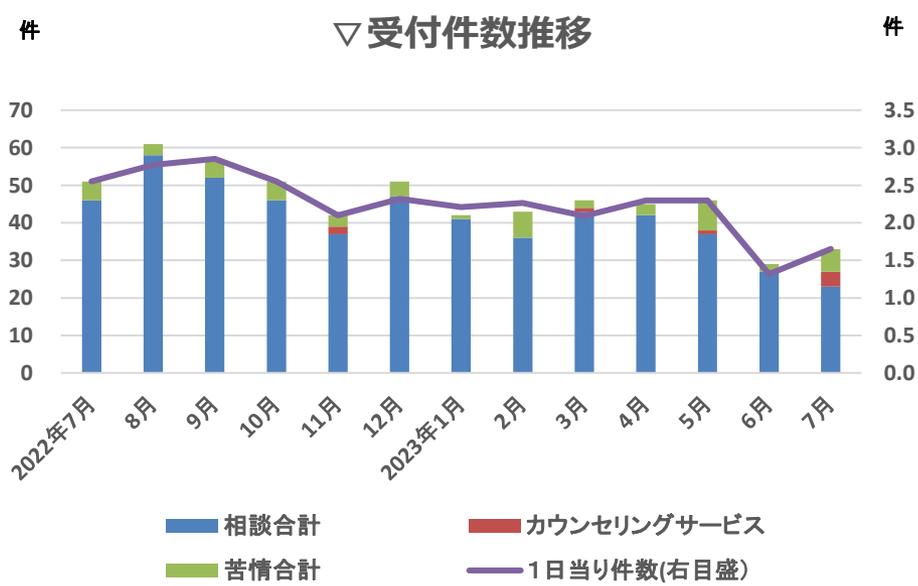
2023年8月





1. 受付件数の状況

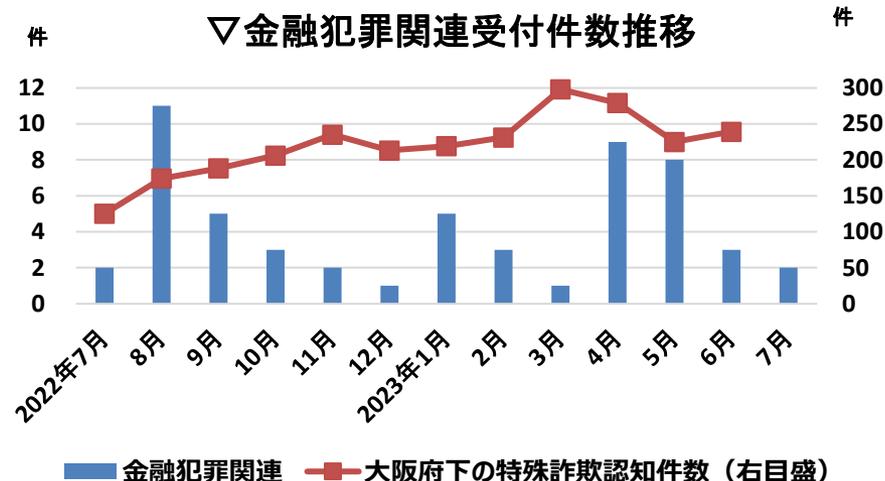
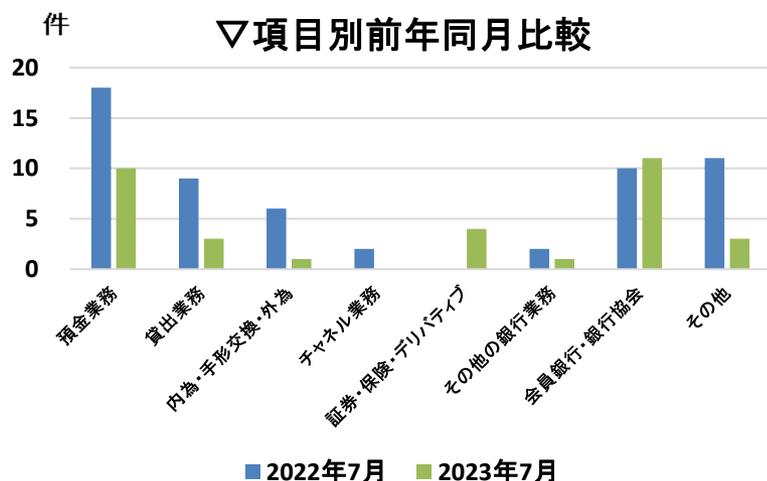
- 銀行とりひき相談所における2023年7月の受付件数は33件となり、既往ボトムとなった前月との対比では若干の増加（+4件）となったものの、前月の電話番号変更案内取り止めの影響を主因に、低い水準が継続。
 - 1営業日当たりでは1.7件と、2か月連続で1件台に止まったほか、前年同月の対比では▲18件の減少となり、13か月連続で前年を下回った。
- 受付項目別には、前月は全体の5割弱を占めていた「預金業務」が3割に減少する一方、同1割強であった「会員銀行・銀行協会」が3割強に増加。
- この間、カウンセリングサービス（「会員銀行・銀行協会」に内包）は、このところ月間の利用が皆無ないし1件に止まる状況が続いていたが、7月は利用が2件、照会も2件に上った。





2. 2023年7月の特徴

- 全体の受付件数が低い水準となる中、項目別では、「会員銀行・銀行協会」、「証券・保険・デリバティブ」が前年同月を上回った。
- このうち、「会員銀行・銀行協会」の増加は、カウンセリングサービスの利用・照会が目立ったことが主因。
 - カウンセリングサービスの相談は、コロナ禍以降の事業不振が続き、手許資産が枯渇しつつある状況に関する内容が中心。
- また、「証券・保険・デリバティブ」については、一部地方銀行に対する行政処分勧告の報道等を受け、同様の取引事象に関する相談等がみられたことが増加の背景。
 - この間、4、5月と高い水準にあった「金融犯罪関連」（「その他」に内包）は、2件まで減少。





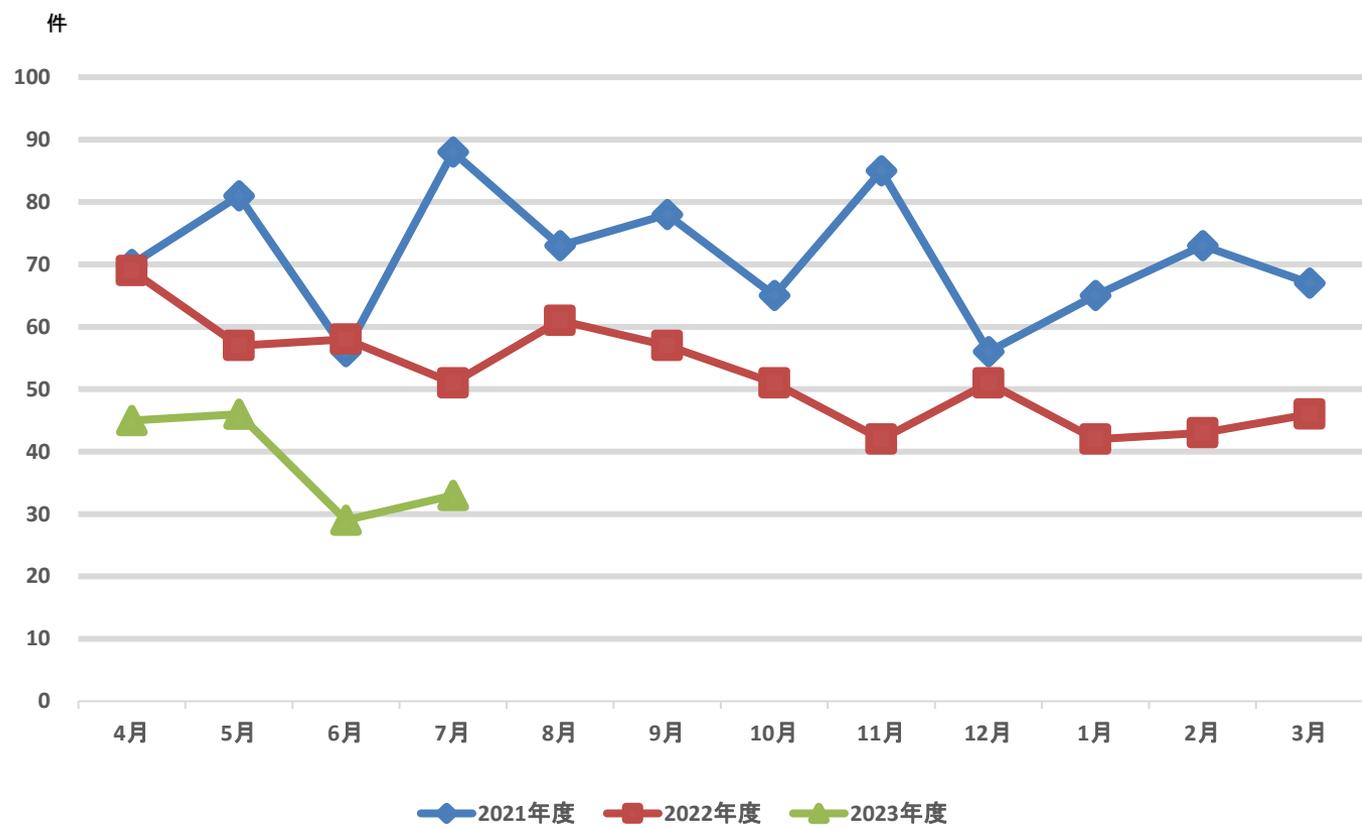
(参考 1) 銀行とりひき相談所受付件数 (2023年7月)

(単位：件)

項目	① 相談・照会		② 苦情			
		前月比	前年同月比		前月比	前年同月比
預金業務	10	▲ 1	▲ 7	0	▲ 2	▲ 4
(内信用不安)	1	1	▲ 2	0	0	0
貸出業務	2	▲ 1	▲ 5	1	1	0
貸出全般	0	0	0	0	0	0
消費者ローン	0	▲ 2	▲ 2	0	0	0
事業資金	0	▲ 1	▲ 3	0	0	0
住宅ローン	2	2	0	0	0	▲ 1
アパートローン	0	0	0	1	1	1
その他	0	0	0	0	0	0
内国為替業務	0	▲ 1	▲ 2	0	0	0
手形交換	0	0	▲ 1	1	1	1
外国為替業務	0	▲ 1	0	0	0	0
チャネル業務	0	0	▲ 1	0	0	0
証券業務	2	2	2	1	1	1
保険業務	1	1	1	0	0	0
デリバティブ業務	0	0	0	0	0	0
その他の銀行業務	0	0	▲ 2	1	1	1
会員銀行	1	▲ 1	▲ 3	1	1	1
銀行協会	9	7	7	0	0	0
その他	2	▲ 5	▲ 8	1	1	1
(内金融犯罪関連)	2	▲ 1	0	0	0	0
小計	27	0	▲ 19	6	4	1
合計 (① + ②)				33	4	▲ 18



(参考2) 月別受付件数の推移





銀行との取引について知りたいこと・お困りのこと
「銀行とりひき相談所」へお電話ください。

銀行とりひき相談所
06-6867-9547

- ✓ 本資料の内容について、商用目的での転載・複製を行う場合は予め大阪銀行協会までご相談ください。転載・複製を行う場合は、出所を明記してください。
- ✓ 本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、大阪銀行協会は、利用者が本資料の情報をを用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。